

第33回 独立行政法人国立印刷局契約監視委員会（審議概要）

開催日及び場所	令和3年6月18日（金） 国立印刷局本局大会議室（WEB会議）
出席委員	委員長 栗田 誠（白鷗大学法学部教授） 委員 黒川 行治（千葉商科大学会計大学院 会計ファイナンス研究科教授） 委員 村瀬 均（岡崎村瀬法律事務所 弁護士） 委員 坂本 剛（独立行政法人国立印刷局監事） 委員 古東 誠（独立行政法人国立印刷局監事）
審議対象	1 令和2年度下半期契約の点検 令和2年度下半期に契約締結した案件のうち、新規の競争性のない随意契約（5件）及び2か年度連続して応札者又は応募者が1者しかない契約（68件）（全73件） 2 令和2年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の自己評価及び推進状況のフォローアップ 3 令和3年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定についての点検

議事等	内容
1 令和2年度下半期契約の点検	効率的に審議を行うため、以下の方法で行った。 （1）全73件の中から、個別に審議する契約案件を委員長が7件選定 （2）選定された案件を1件ごとに審議（類似案件は一括して審議） （3）選定されなかった案件については、本委員会の個別点検項目に沿って点検を実施した内容について審議 ※個別に審議した7件は別紙1のとおり。 ・委員からの主な意見・質問、それに対する回答は別紙2のとおり。
2 令和2年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の自己評価及び推進状況のフォローアップ	令和2年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の自己評価及び推進状況のフォローアップについて審議を行った。 ・委員からの意見・質問、それに対する回答は別紙2のとおり。
3 令和3年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定についての点検	令和3年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定について審議を行った。 ・委員からの意見・質問はなかった。
委員会による意見の具申又は勧告の内容等	いずれの案件も了承され、意見の具申又は勧告はなかった。

個別に審議した契約案件（7件）	
【新規の競争性のない随意契約案件】	
	「試作コンビネーション印刷機移設」
	「高精度貼付装置移設」
	「OVD 箔の検査方法に関する技術調査(2)」
	「特許システム保守請負作業」
	「不用文書細断、運搬及びリサイクル請負作業」
【2か年度連続一者応札・応募案件】	
	「官報配信システムの設計開発及び保守運用支援作業」
	「湿潤紙力増強剤」

意見・質問	回 答
1 令和2年度下半期契約の点検	
<p>「官報配信システムの設計開発及び保守運用支援作業」</p> <p>○ システム関係の案件で競争性を高めるために工夫していることはあるか。</p>	<p>○ 試行的に事前交渉により相手方を決定する技術的対話方式の調達を開始し、1者応札を回避し競争性のある調達に取り組んでいる。</p>
<p>「湿潤紙力増強剤」</p> <p>○ 毎年購入しているにも関わらず、1者入札が続いているのは、メーカーの製造ラインを確保できないという理由以外に、別の理由があるのではないか。</p> <p>○ 他に技術審査合格者はいるのか。</p>	<p>○ 調査したメーカーからは、生産量が減少しており、価格競争力も減少していると聞いている。</p> <p>○ 他に技術審査合格者が1者おり、1度入札に参加したが、その後参加していない状況が続いている。</p>
2 令和2年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の自己評価及び推進状況のフォローアップ	
<p>○ 契約発注見通しの国立印刷局ホームページへの掲載は、現在、年に2回実施しているが、最新の情報を提供するために回数を増やしたらよいのではないか。</p>	<p>○ どのような情報の公表がよいのかを確認しながら、公表の回数を増やすことについては今後検討することとしたい。</p>